

令和6年大船渡市教育委員会第3回定例会会議録

1 日 時

令和6年3月6日（水） 午後2時から午後4時10分まで

2 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教育長職務代理者	柏 崎 正 明
委 員	村 谷 志 保
委 員	鈴 木 晴 紀

4 説明等のため出席した職員

教 育 次 長	伊 藤 真紀子
学 校 教 育 課 長	佐 藤 和 生
生 涯 学 習 課 長	山 岸 健悦郎
図 書 館 長	平 野 辰 雄

5 議 事

- 議案第1号 令和6年度大船渡市教育委員会事務局職員等の定期人事異動に関し議決を求めることについて
- 議案第2号 大船渡市文化財調査委員の任命に関し議決を求めることについて
- 議案第3号 大船渡市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて
- 議案第4号 大船渡市立地区公民館長の任命に関し議決を求めることについて
- 議案第5号 大船渡市立図書館協議会委員の任命に関し議決を求めることについて

6 報告事項

（学校教育課）

- ① 令和5年度第6回市内小中学校長会議の開催結果について
- ② 令和6年度大船渡市立小・中学校入学式の日程について

（図書館）

- ① 大船渡市立図書館利用者アンケートの集計結果について

7 会議の概要

（教育長）

- ・ 令和6年大船渡市教育委員会第3回定例会の開会を宣言する。
- ・ 令和6年第1回臨時会の会議録について、質問、意見を求めた結果、教育委員の承認

を得る。

- ・諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(学校教育課長)

- ・別添資料等により報告する。

(図書館長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・追加報告を求める。

(教育長)

- ・他に追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(教育長職務代理人)

- ・復興教育、防災教育の推進について、各学校で家庭や地域と連携を図りながら、地域の特性を生かした防災教育に努めていることがわかった。来年度は、今年度作成し3月に発行される復興教育実践事例集を大いに活用して、今後の防災教育に生かしてほしい。

(学校教育課長)

- ・実践事例集を参考に、復興教育が充実したものになるよう努めていく。

(委員)

- ・図書館の設備、職員の対応はとても良いと感じているが、以前、利用した際に自習・読書コーナーでの小中高生の私語が気になった。利用者アンケートで「隣市の図書館のように本の種類を増やしてほしい」という意見があったが、個人的には当市の方が多いと思う。

(図書館長)

- ・自習・読書コーナーの私語については、アンケートにも意見が寄せられており、注意喚起の掲示をするなど、利用者が気持ち良く利用できるように今後も工夫していく。
「隣市の方が本の種類が多い」という意見については、実際は当市の方が蔵書数は多い。図書館が回廊型の構造であるため、一見して館内の全てが見渡せないで視覚的な部分でそのように感じられるのではないかと思います。

(委員)

- ・セルフ貸出機は非常に便利であるが、利用している人が少ない。徐々に浸透すれば、便利さに気付いてもらえるのではないかと。隣市の図書館では、本の貸出履歴を記録する通帳型の冊子があり、その日に借りた本が記帳され、過去の履歴も簡単に確認することができる。表紙は市の公式キャラクターを使用しており、素敵だと思ったので参考にしてほしい。

(図書館長)

- ・セルフ貸出機の利用はかなり進んでいるが、利用者の中には機械に対する不安を抱いている人もおり、その不安を払拭して、利用促進を図ることが課題だと認識している。
貸出履歴を記載する冊子については、今後、研究していく。

(教育長職務代理人)

- ・アンケートの回答者は普段から図書館を多く利用したり、深く関心を持っている方々

だと思うので、その結果を今後の図書館運営やサービス向上等に生かしてほしい。昨年度のアンケート結果を踏まえて、今年度、新たに取り組んだものはあるか。

(図書館長)

- ・椅子が硬いとか、冷たいという意見が多かったので、貸出用のクッションを用意した。医学などの専門書が古いという意見については、ニーズに応えられるように新刊を集中的に購入した。読みたい本が探しにくいとの意見には、職員が積極的に声掛けをしたり、高齢者にも見やすい案内表示をするなど対応した。これらのアンケート結果やご提言への回答は、館内及びホームページで公表している。

(教育長)

- ・健康や医療に関する役立つ情報の提供が増えたという声は、新刊を購入したから貸出冊数が増えたと理解した。

(図書館長)

- ・市直営の時は気付けなかった点があったが、指定管理者になり、司書が専門性を発揮し、利用者のニーズに合った選書をしていることなどが評価されている。

(委員)

- ・岩手県学習定着度状況調査結果に関する分析について、小学校の算数では各領域で県を下回っている。5年生の算数は2学期にかなり難くなる学年であり、この時期の習得が中学校、高校の数学に影響するので、しっかり指導していくことが大事だ。
- ・中学校2年生の英検I B A結果は、県と比較し良い結果が出ていた。英語検定料助成事業が好成績の一助になっているのではないかと。授業以外にもICTを活用して、英検の取組に力を入れている成果だと思う。

(学校教育課長)

- ・検定料助成事業が英語力向上に寄与していると思われるので、今後も継続していく。算数は、県や全国学習状況調査の結果を学力向上委員会で分析し、学校ごとに対応策を講じた。算数は、5年生の学習内容が他学年より多く、習得が困難であると認識しているが、学校と連携を図りながら、中学校に行くまでには習熟が進むよう対応していく。

(教育長職務代理人)

- ・学力向上委員会は、各校から委員が選出され、学校ごとに特に落ち込んでいる領域を高めることを目的としていると思うが、きちんとした分析ができて、課題も分かっている。課題分野の問題を作成し、各校の回答結果を更に分析するなど、具体的な施策が必要ではないか。

(学校教育課長)

- ・昨年度の反省として、授業改善を主として授業を公開したが、検証が難しいところがあった。今年度はその反省を生かして、類似問題の作成や検証を想定した取組となるように検討を進める。

(委員)

- ・ある学校では全員でテストの問題を解き、それを校内研究会で検証し、課題を掘り出す取組を行ったとあり、そこまでやらないと実際の検証にはならないと思う。

(学校教育課長)

- ・学力向上研究会では、問題を解く時間を取るのが良いという意見もあり、調査の対象学年だけではなく、中学校は他の教科、小学校では他の学年など、全校で取り組めるように工夫していく。

(教育長)

- ・教科書の單元ごとのまとめの問題をやってみて、自分でわからなかった部分を見つけ出し、そこを集中的に取り組むことが学力向上につながると思う。担任が一人一人のつまづいている点を見極めて、個別に課題を出していくことも必要ではないか。

(委員)

- ・授業交流会での感想から、I C Tを駆使した授業は指導力、授業力を高めていく上で、先生方にとっては大いに参考になっているのではないか。交流会は、多忙化解消のために毎年1校ずつでいいのではないかという意見があったが、授業を提供した先生、参観した先生双方にとっても、授業力を高めることにつながり、むしろ多忙化解消につながると思う。
- ・I C T活用研修会について、タブレットの使用方法を中心に学び、授業改善に繋げることができたとの感想があり、先生方にも子どもたちにもいい結果をもたらしている。
- ・復興教育研修会は、管外から転入した職員として震災当時の状況や復興の現状を学ぶ良い機会だったという感想があり、大変有意義だったようなので、今後も継続してほしい。

(学校教育課長)

- ・授業交流会は、負担となる面もあるが、長い目で見ると授業力向上や授業研究の時間短縮につながる。実際に授業を見て、I C T活用への意識が変わった先生も多いので、今後も効果的に活用していきたい。
- ・復興教育研修会は、学ぶことが多く、来年度も継続していく。

(委員)

- ・小中連携がうまくいかないところがあったのは、一人一人の特別な配慮が必要な子どもなどに、対応する時間が足りなかったのではないかと思うが、解決策はあるのか。

(学校教育課長)

- ・小中連携については、学区単位などで授業を見合う機会を年に1回は設けている。幼保小連携については、今年度から3カ年計画で、架け橋期としてのカリキュラム開発を行うことになっており、小中連携の取組など様々な研修を実施している。小中連携では、特別な配慮が必要な子どもの進学に関しては、どのように支援していくかを検討するケース会議に、進学先の中学校の管理職や教育相談の先生に出席してもらい、情報共有を図っている。

(教育長)

- ・幼保小連携については、実際に園の行事の時に子どもの様子を小学校の先生に見てもらって、その子どもの特性を理解してもらうことが重要だ。入学時には、保育園と小学校の担任が話し合いを密に行い、どのような配慮が必要か共有することで、その子どもにとっていい方向に導くことができるのではないか。教育支援が必要な子どもは、個別の指導計画があるので、事あるごとにレポートを作成し、その積み上げが次の担任に引き継がれることが大切である。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、諸報告を終了する。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第1、会期の決定について、会期を1日とする。

(教育長)

- ・日程第2、議案第1号は、資料が部外秘なので、秘密会にしたいと思うが、よろしいか。

(教育委員)

- ・異議なし。

(教育長)

- ・それでは、会議規則第13条第1項の規定により、秘密会とする。
一般傍聴人は退席を願う。

～議案第1号 令和6年度大船渡市教育委員会事務局職員等の定期人事異動に関し議決を求めることについては、秘密会のため会議録省略～

(教育次長が説明し、教育長が採決を諮る。全員異議がなく、議案第1号は原案どおり可決される。)

(教育長)

- ・秘密会を解き、会議を続行する。
- ・日程第3、議案第2号について説明を求める。

(教育次長)

- ・議案第2号 大船渡市文化財調査委員の任命に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第2号について、質問、意見を求める。
- ・質問、意見がないことを確認後、議案第2号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第2号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第4、議案第3号について説明を求める。

(生涯学習課長)

- ・議案第3号 大船渡市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第3号について、質問、意見を求める。

(教育長)

- ・該当者は2人のみか。

(生涯学習課長)

- ・今回の提案は2人のみであり、その他の該当者については各種団体に照会をかけているところである。

(教育長)

- ・他に質問、意見がないことを確認後、議案第3号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第3号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第5、議案第4号について説明を求める。

(生涯学習課長)

- ・議案第4号 大船渡市立地区公民館長の任命に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第4号について、質問、意見を求める。
- ・質問、意見がないことを確認後、議案第4号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第4号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第6、議案第5号について説明を求める。

(教育次長)

- ・議案第5号 大船渡市立図書館協議会委員の任命に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第5号について、質問、意見を求める。
- ・質問、意見がないことを確認後、議案第5号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第5号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・その他、質問・意見等がないことを確認後、議案審議を終了する。
- ・令和6年大船渡市教育委員会第3回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小松伸也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委員

委員